

第1特集

基本の管理からピットフォールまで  
保存版 Late preterm児のすべて

プランナー: 千葉洋夫 国立病院機構仙台医療センター小児科医長

Late preterm児の増加に伴い、さまざまな問題が指摘され、その多くがNICUで入院管理されています。しかし、NICU病床の有効活用も重要であり、全てのLate preterm児がNICUに入院するわけではなく、極力母子分離を避け、新生児室、もしくは母子同室で過ごしています。また、産科クリニックで出生するLate preterm児も存在します。Late preterm児は体重があつて一見問題なさそうでも正期産児とは違い、未熟性に伴うさまざまな問題を生じる可能性があり、その対応を求められます。そのため低血糖を来しやすい、哺乳が進まない、寝がちである、黄疸のリスクがあるといったLate preterm児の生理的特徴を十分に理解する必要があります。Late preterm児に生じ得る問題を取り上げ、その対処法を示し、Late preterm児の診療やケアに当たる全ての医療者に役立つ特集です。

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| 0 総論: Late preterm児と正期産児との違い | 鈴木智子 名古屋市立大学小児科  |
| 1 Late preterm児の出生時の対応と搬送基準  | 滝 敦子 東京医科歯科大学小児科講師/NICU室長                                  |
| 2 Late preterm児の呼吸管理         | 小川 亮 長野こども病院新生児科医長<br>百々裕子 同 新生児科                          |
| 3 Late preterm児の体温管理         | 田中裕子 大阪市立総合医療センター新生児科副部長<br>金 由美 同 NICU・GCU係長、新生児集中ケア認定看護師 |
| 4 Late preterm児の血糖管理         | 河井昌彦 京都大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター<br>新生児部門長・病院教授               |
| 5 Late preterm児の黄疸管理         | 藤岡一路 神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野講師                             |
| 6 Late preterm児のファミリーケア      | 池田智文 青森県立中央病院新生児科部長  |
| 7 Late preterm児の栄養管理         | 村瀬正彦 昭和大学横浜北部病院こどもセンター講師                                   |
| 8 Late preterm児の感染症とシナジスの適応  | 木下大介 京都第一赤十字病院新生児科副部長                                      |
| 9 Late preterm児の発達フォローアップ    | 鈴木由芽 自治医科大学附属病院総合周産期母子医療センター<br>新生児集中治療部助教                 |

広告締切

申込締切日: 2021.5.31 版下出版社必着: 4C 2021.5.31 1C 2021.6.11 綴込 2021.6.16

広告料  
(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	300,000	205 × 172 【断ち切り】
表2	カラー	1頁	280,000	257 × 182 【断ち切り】
表3	カラー	1頁	250,000	257 × 182 【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257 × 182 【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257 × 182 【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。  
仕上がり天地左右3mm  
タチシロありの印刷物

取扱い広告代理店

- 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
  - 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
  - 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇ <https://www.medica.co.jp/ad/> の各誌「広告企画ダウンロード」から、この情報をPDFでダウンロードいただけます。

第2特集

インシデント・トラブル予防！ NICUで使用する薬剤  
新生児の観察ポイントチェックリストつき

プランナー: 安田真之 香川大学医学部附属病院卒後臨床研修センター准教授

新生児医療分野でも医療安全に対するインシデント、トラブル予防は大きな関心事です。その中でも「薬剤、薬剤投与」は大きな比率を占めています。他の分野と異なる特徴として、「薬物代謝が発達により変化する」「投与量の基準となる体重の範囲が広い」「限られた投与ルートに多くの薬剤を使用する」「必要な効果効果が承認されていない適応外薬が多い」「院内で統一された希釈方法では運用できない」などが挙げられます。これらの問題を解決する1つの方法として病棟薬剤師さんの配置などがありますが、薬剤師さんにとってもNICUは特殊な知識を必要とする職場です。また、早期にトラブルを発見する上で看護師さんを中心とした「患者さんを観察する目」が不可欠です。今回の特集ではこのような背景を踏まえ、新生児薬物代謝から医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議などの薬を使えるようになる過程とともに、薬物投与における実践的な観察ポイント、シリンジ・フィルター使用や配合変化をチェックできる特集として企画しました。

総論～新生児薬物代謝の特徴～

1.NICUで押さえるべき循環の薬

2.NICUで押さえるべき無呼吸発作、肺高血圧の薬

3.NICUで押さえるべき感染の薬

4.NICUで押さえるべき内服薬

5.NICUで押さえるべき希釈、血管外漏出

6.NICUで押さえるべき新生児への効能が追加された薬剤

7.NICUで押さえるべきフィルター、シリンジとの関係

8.NICUで押さえるべき配合変化

伊藤 進 香川大学医学部小児科学講座名誉教授

影山 操 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター新生児科診療部長

久保井 徹 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター新生児内科医長

杉野政城 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター新生児内科

本多正和 埼玉医科大学病院新生児科講師

丸山秀彦 国立成育医療研究センター新生児科医長

河田 興 摂南大学薬学部実践薬学分野教授

水口卯生子 東京都立小児総合医療センター新生児科医長

本田勝亮 聖隷浜松病院薬剤部、感染制御専門薬剤師、抗菌化学療法認定薬剤師、  
医療薬学専門薬剤師

神谷早織 聖隷浜松病院薬剤部

読者ターゲット

NICUナース、新生児科医師、産科ナース&助産師、産科&小児科医師

ADポイント

創刊34年目。『ネオネイタルケア』から『with NEO』へ生まれ変わり、さらにパワーアップ。NICUのバイブルとして愛用されてきた実績を引き継ぎつつ、NICU入院児だけでなく、新生児の治療・ケアを総合的に取り上げ、医師&看護師が共に学べる専門誌となりました。NICUや産科新生児室で使う機器、オムツなどの衛生商品、薬剤やワクチンなどのアピールに最適です。ディベロブメンタルケアへの配慮や、痛み・負担の軽減など、より安全で、より赤ちゃんにやさしいケア用品や検査機器への関心が高まっています。

広告締切

申込締切日: 2021.5.31 版下出版社必着: 4C 2021.5.31 1C 2021.6.11 綴込 2021.6.16

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	300,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	280,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	250,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220×150
記事	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

取扱い広告代理店

● 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇ <https://www.medica.co.jp/ad/> の各誌「広告企画ダウンロード」から、この情報をPDFでダウンロードいただけます。